伏線としての醍醐寺、三宝院義演――プロローグ……1
分からなくなった関係／三人の注文主／三宝院義演の人物像／義演と秀吉の接点／秀吉の醍醐寺復興／秀吉没後の醍醐寺復興／義演の『醍醐寺新要録』／三宝院庭園／醍醐寺と渋谷與兵衛／醍醐寺の猿楽／『義演准后日記』に出てくる絵師たち／南都絵師刑部／狩野山楽「車争図屏風」／義演と源氏物語／三宝院障壁画／四室の絵師／四室の造営経緯

一　俵屋宗達「関屋澪標図屏風」をめぐるネットワーク……26
――三宝院覚定と絵師たち――

1　三宝院覚定……26
三宝院覚定の人物像／他界した若公／覚定の出生／得度

2　三宝院覚定と俵屋宗達……30
『寛永日々記』寛永八年九月十三日条／「関屋澪標図屏風」澪標の隻／「関屋澪標図屏風」関屋の隻／俵屋宗達の同時代史料／「関屋澪標図屏風」の制作時期／一条兼遐書状／宗達と醍醐寺

3 「関屋澪標図屏風」納品の現場……44
判金一枚也／銀三枚／結構成事也／宗達への発注／覚定と源氏物語／注文主・覚定は二十五歳／年立／覚定の年齢と『孟津抄』の年立／岳星院の他界／「関屋澪標図屏風」の制作期間／岳星院と画題選択

4 三宝院覚定の母・岳星院……58
岳星院の父・佐々成政／佐々成政の人物像／岳星院の前半生／佐々清蔵と佐々五郎四郎／佐々清蔵系図／秀吉の仲介／前田玄以の人物像

5 岳星院に関わる絵師たち……69
狩野永徳「洛中洛外図屏風」／佐々市兵衛／佐々市兵衛と岳星院／対屋の絵／永徳の交渉能力／法印山口／長谷川等伯と前田玄以／祥雲寺障壁画／名護屋城御殿障壁画／理性院の座敷絵／探幽抜擢の理由／探幽の母

6 『寛永日々記』からの情報……86
『寛永日々記』の中の烏丸光広／醍醐寺と渋谷／宗達と能／舞楽図屏風

二 京狩野の飛躍と光琳・乾山の登場……92
——三宝院高賢と絵師たち——

1 三宝院高賢……92
三宝院高賢の血縁関係／高賢の履歴

2 狩野素川信政と寿石敦信……95

三宝院宸殿障壁画／狩野秀信十二歳筆／高賢入室と宸殿建立／『三宝院日次記』の未紹介史料／狩野外記と万助／狩野素川信政親子の抜擢／探幽一門の素川信政／三宝院宸殿障壁画の特徴／狩野寿石敦信の作品

3 京狩野家……108

三宝院白書院の棚障子／十二月花鳥図／鷹司家と九条家／九条家と狩野山楽／九条家と狩野山雪／九条家と狩野永納／三宝院と狩野永納／随心院と狩野永納／随心院記録／難しい姻戚関係／寛文六年染筆之覚／「十二月花鳥図」の注目点

4 尾形三兄弟……130

『三宝院日次記』の中の尾形三兄弟／三宝院宿坊／延宝三年の記録／渋谷與兵衛に連なる滋谷七郎左衛門／醍醐寺の神事能／渋谷七郎右衛門諸能仕様覚書／渋谷七郎右衛門と醍醐寺／尾形三兄弟と三宝院高賢の接点／光琳と乾山の能／宗達と光琳／光琳と能

5 生駒等寿……148

松桜幔幕図屏風／板絵三十六歌仙図額／菊花図簾屏風と新三十六歌仙図帖／「西行物語絵巻」の伝来

三 光琳・乾山の制作活動と公家たち……157

——二条綱平と絵師たち——

1 二条綱平……157
二条綱平の血縁関係／綱平の履歴／二つの重要史料
2 尾形光琳と尾形乾山……161
伺候の始まり／高級呉服商・雁金屋／雁金屋の記録／光琳と二条家／光琳と西本願寺／孔雀図と立葵図／乾山と二条家／乾山焼誕生まで／さまざまな陶片／色絵定家詠十二カ月和歌花鳥図角皿／鳴滝窯以降
3 狩野永納と狩野永敬……179
狩野縫殿助とは誰か／縫殿助という名／当主交代／家督移譲の契機／狩野永敬と二条家／家督移譲の意味／狩野永敬の急逝／絵付職人への転身／御室御記／弟子たちの行方／狩野永納の弟子たち
4 土佐光芳……197
土佐光芳の履歴／土佐家の略歴／土佐光茂の影響／土佐家の試練と再興／『綱平公記』の中の光芳／光芳の叙位／叙任手続き／土佐家の戦略／土佐光貞の光琳筆意／光琳の名声
5 鶴澤探山、山本宗川、新藤尚郁……214
綱平と鶴澤探山／七十二歳か七十五歳か／自己申告の秘密／京都の狩野派／山本宗川の叙位／山本素軒と光琳／素軒の記録／新藤尚郁の叙位／関白そして注文主

三人の注文主と絵師——エピローグ……230
注文主の血縁関係／江戸時代前半の京都／絵師にとっての官位／絵師はどう考えていたのか／注文主の重要性
註……236
あとがき……251
図版一覧　巻末9
索　引　巻末1